

「HD革命/BackUp」をご利用いただき誠にありがとうございます。Windows 8対応版をご利用いただくためのマニュアルの変更点および追加事項を記しますので、ご使用前にご一読いただけますようよろしくお願い申し上げます。

■動作環境

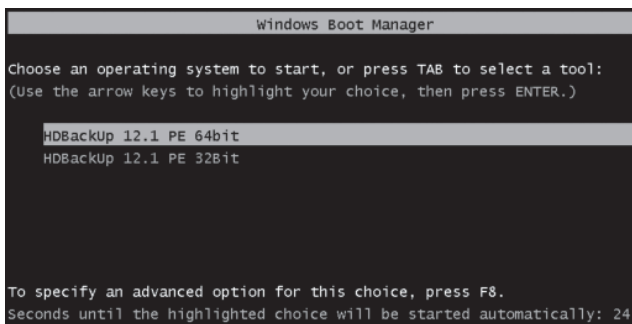
動作環境にWindows 8が追加され、Windows 7のメモリー容量が変更になりました。

オペレーティングシステム	日本語版のWindows 8 32bit/64bit版
メモリー	Windows 8 64bit版:2GB以上 Windows 8/7 32bit版:1GB以上
CD/DVDドライブ	DVD-ROMを読み込めるドライブ ※CD/DVD/BDメディアにバックアップするためには、各メディアの書き込みに対応したドライブが必要。

※その他の動作環境はWindows 7/Vista版と同様ですので、ユーザーズ・マニュアル1-2～1-3ページを併せてご覧ください。

■Windows 8対応版の製品CDからの起動について

Windows 8対応版の製品CDは、ユーザーズ・マニュアル1-5ページ「2」の後に、以下の画面が表示されます。どちらを選択していただいても起動する「HD革命/BackUp」の機能に違いはありません。通常は「HDBackUp 12.1 PE 64bit」を選択して64bit 版のWindows PEを起動してください。ただし、64bit版OSに対応していないコンピュータでは64bit 版のWindows PEは起動できませんので、起動できない場合は「HDBackUp 12.1 PE 32bit」を選択してください。



■GPTディスク環境の復元について

GPTディスクの環境をバックアップして、そのバックアップファイルから別のハードディスクに復元を行った場合において、復元後に7-5～7-6ページの環境修復ツールで修復を行う必要がなくなりました。なお、GPTディスクの環境で復元を行うと、コンピュータのUEFI (BIOS) ブートメニューに「Windows Boot Manager」メニューが追加されます（環境によっては複数メニューが追加されます）。復元したディスクから起動するには、「Windows Boot Manager」と表示されたディスクを選択してください。

■ オンラインストレージへの接続について

7-9ページの「オンラインストレージの接続」機能において「Windows Live SkyDrive」への接続手順が変更されました。「Windows Live SkyDrive」に接続する場合は、9-7ページ「2」のIDとパスワードの入力画面では何も入力せずに、そのまま「接続」をクリックします。下の画面1が表示されますので、ID（メールアドレス）とパスワードを入力します。次に画面2が表示されますので、「はい」をクリックするとマウントが行われます。なお、サインインした状態でマウントを行う場合は、画面1は表示されません。



画面1



画面2

■ その他の追加注意事項

- Windows 8ではデスクトップアプリケーションとして動作します。スタートメニューがありませんので、各機能は「Arkランチャー」から実行してください。
- システムドライブがGPTディスクの環境をバックアップする場合は、システムドライブと同時に2つの「GPT予約領域」もバックアップします。
- 2TB以上のパーティションをバックアップしたファイルは、8-2ページのバックアップファイルの内容確認機能（マウント機能）は使用できません。
- Windows 8の「記憶域」で作成したディスクに対して、バックアップ、復元を行うことはできません。
- 512バイトエミュレーションを行っていない4Kセクター（4Kネイティブ）フォーマットのハードディスクを、バックアップ・復元することはできません。バックアップファイルの保存先として指定することは可能です。